

財団法人 8020推進財団
平成20年度歯科保健活動助成交付事業報告書抄録

1. 事業名： 住民主体の歯科保健活動(8020運動)のための住民歯科会議設置推進等
環境整備と8020運動推進に関するツールの開発と活用

2. 申請者： 住所 〒422-8006 静岡市駿河区曲金3丁目3番10号
申請団体名:(社)静岡県歯科医師会 代表者氏名 飯嶋 理 担当者氏名 尾崎元紀

3. 実施組織： 8020健康静岡21推進会議

4. 事業の概要

住民参加型歯科保健活動の国民運動として、静岡県では食をとりまく様々な職能団体から構成される8020健康静岡21推進会議を中心に 8020 運動を展開し、5000名を超える8020推進員が県民から誕生して、職場や家庭、地域で歯科保健の重要性を伝えて頂いている。

これを更にすすめて、住民自ら地域の状況を把握し、情報を共有し、歯科保健対策への参画を求め、各市町での歯科事業の立ち上げと継続を図るために住民を交えた住民歯科会議の設置が有効と考え、各市町にその機能を果たす8020推進ステーション設置推進を図っている。

従来の歯科医師会と行政による地域計画に住民が加わることで住民参加型から住民主体型への歯科保健事業の構造変革を期待するものである。

今年度は、各市町ごとの 8020 推進ステーションの設置推進を図ることを目的に、環境整備および 8020 運動推進に関するツールを作成し、活用したので報告する。

5. 事業の内容

①8020 健康静岡21推進会議(他職種との連携)の活用

②啓蒙啓発ツールの作成と活用

- ・冊子「こども8020チャレンジ手帳」の作成と活用
- ・8020童話賞のラジオでの紹介と最優秀者を8020親善大使として市町へ派遣
- ・8020紙芝居の地域での作成支援と全県下での活用

③メディアを活用した対外広報

- ・メディア懇談会でのニュースリリースとメディアとの意見交換
- ・いい歯の日のキャンペーン(外広報誌「スマイル」の書店での封入広告、全県版の新聞に意見広告、全県版のラジोजックを実施)

④8020推進・静岡県大会の活用

平成21年1月29日「グランシップ・交流ホール」において県大会を開催。

テーマ「口からはじめる健康づくり～地域みんなが8020～」、8020いい歯のお年寄りコンクールの表彰、8020童話賞、8020フォトコンテスト、図画ポスターコンクール等の表彰、先進的に 8020 運動を推進し、8020 推進ステーション(住民歯科会議)設立に向けて活動している市町として三島市、牧の原市の進捗状況の報告、講演として食文化研究家の永山久夫氏に「100 歳食入門～100 歳までボケず、寝込まず、元気で長生きをするための食生活」。各市町の 8020 推進ステーション設置の進捗状況の紙上報告(28市町)。

⑤8020ステーション研究会開催

平成21年2月17日に午前中はベーシックコースとして地域歯科保健の座学、午後はワークショップ形式で地域歯科保健の進め方を体験した。

⑥冊子「8020推進ステーション(住民歯科会議)のすすめ ～住民参加型地域歯科保健のこころみ～」の作成と活用

6. 実施後の評価(今後の課題)

静岡県では8020推進ステーション(住民歯科会議)を各市町に設置し、住民が主体的に健康づくりに参加できるように歯科保健対策をすすめている。市町にはそれぞれ特徴があり、その地域にあったプロセスを経て、歯科保健をさらに推進し、継続していけるように、また、住民参加型から住民主体型の歯と口の健康づくりに転換できるように、環境整備やツールの開発と活用を図っていきたい。

